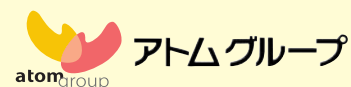
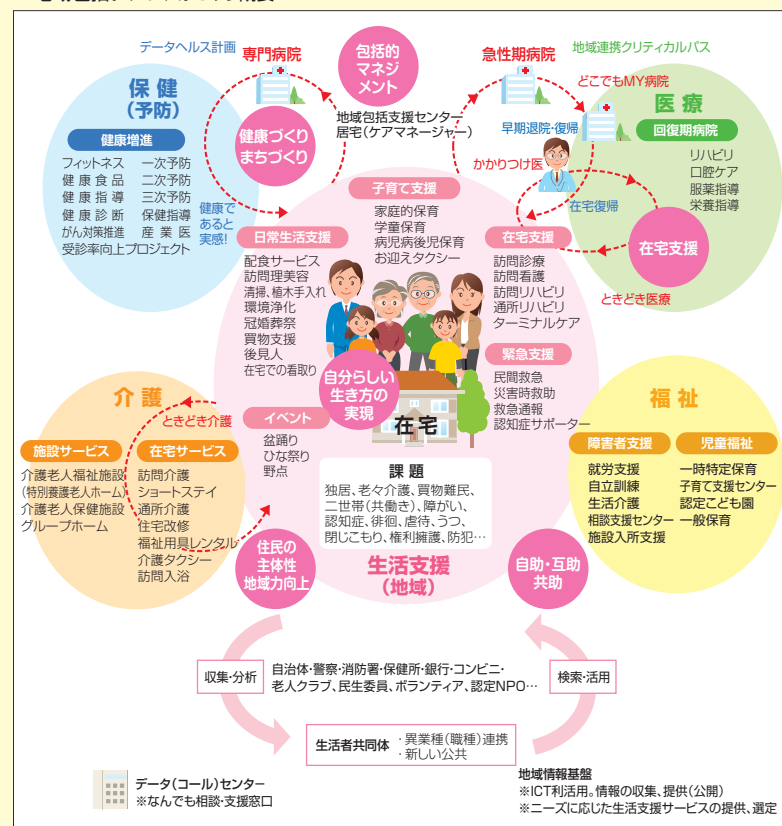


●アトムグループが構築を進める「住まい・医療・介護・予防・生活支援」を一体的に提供する地域包括ケアシステムの概要



●代表者 代表取締役 理事長 宇都宮一泰
 ●所在地 愛媛県松山市天山2-4-17
 ●従業員数 3,000人超
<http://www.atomgroup.jp>

「ふるさとみたいな町づくり」を基本理念に、医療・福祉・教育、NPO、サービス部門など、多くの異業種・多職種からなる企業体として、地域に根ざした企業活動を行っている。社会が抱える多くの課題に積極的に取り組み、住み慣れた地域(在宅)で日々健康であると実感しながら、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができる地域社会(=地域包括ケア)の実現を最大の目標としており、その活動は全国的にも注目を集めている。

ふるさとみたいな町づくり
 アトムグループは愛媛県松山市を中心に、医療、福祉、パブリック(幼児・障害者支援)の中核事業と、それらを繋ぐ各種サービス、地域と連携した活動を展開しています。少子高齢社会を迎え、一人ひとりが住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができる、「ふるさとみたいな町づくり」に取り組んでいます。



アトムグループ 医療法人 順風会

インテックの「MediPack/Wellness」を採用し、特定保健指導にICTを活用

愛媛県松山市を中心に、地域に根ざした事業を展開するアトムグループ。アトムグループの医療分野を支える「医療法人順風会 健診センター」は今年、インテックのクラウドサービス(MediPack/Wellness)を採用しました。ICTの利活用を積極的に進め、一人ひとりの健康生活を支えるパーソナルケアに取り組んでいます。

お客さまの声



アトム総合企画株式会社 常務取締役 上田 和人氏

アトムグループは、「安心・安全・健康まちづくり」を行動理念とし、地域社会で広範囲に事業を展開しています。中でも、健診の重要性を説き、その健診結果を踏まえどのように行動改善(生活改善)させていくか、保健指導事業に注視しているところです。今回、同事業にインテックのクラウドサービスを採用しましたが、これらが順調に運用されると、利用者は健康記録を振り返りながら、希望するサポートを受けることができるなど、リアルタイムの双方向性を実現できます。こうしたICT基盤を整備することは、私たちが進める「ICTによる地域包括ケア社会」の実現に向けた広範囲な事業を、効率的、有機的に連携できるものと考えています。

保健指導にICTを活用

グループの中核である医療法人順風会では、地域健診センターとして住民や企業、団体への健康診断を実施しています。さらに、保健師や管理栄養士、運動療法士などのスタッフが保健指導を行っています。順風会ではこれまで、生活記録ノートの配付・回収や手紙、電話などによる保健指導を行ってきました。スマートフォン普及が進む中、ICTによる新たな指導を検討し、今年8月、インテックのヘルスケアプラットフォーム「MediPack/Wellness」の運用を開始しました。2カ月間の試行利用などを通じて実際のアプリケーションを確認しつつ、保健指導現場への将来的な適合性なども評価しました。

地域包括ケア社会の実現へ

アトムグループはこれまで、地域に根ざした包括支援センターの運営に携わってきました。そして現在、「治療より予防へ」「施設より在宅へ」と社会が変化していく中、在宅支援や日常生活支援、健康増進支援など多様なサービス事業者が効率的に連携し付加価値の高い住民サービスを届ける、地域包括ケア社会を目指しています。

その実現に向け、アトムグループはブロードバンド環境で適切な情報共有の環境を整備するとともに、効率的で広範なサービス体系の確立にICTを積極的に活用していくこととしています。また、インテックは地域の特性に合わせたICTの活用をさらに提案していきます。



MediPack/Wellnessはマルチデバイス対応。スマートフォンで健診結果や健康情報を確認できます。

※地域包括ケア：地域において、住まい・医療・介護・予防・生活支援を一体的に提供する仕組みのこと。